1616/6/11/V

会報第14号【令和5年度】



タ暮れの嫁が島(竹生島神社ライト UP)

近畿松江会

「ふるさと松江」 会歌

作詞 近畿松江会

1	神話は語る	またかか 佐陀加賀	4	^{ほたんかお} 牡丹薫る	やかじ八束路	
	ご縁嬉し	やえがき 八重垣		紫烟けむる	^{なかうみ} 中海	
	くまのかもす 熊野神魂も	^{ちんざ} 鎮座して		ぇぃょ 恵比寿 ショコホイ	ごほんまっ 五本松	
	だんだん 松江	ふるさと		だんだん 松江	ふるさと	
2	ちどり しろ 千鳥お城	nuがき 石垣	_	おうかわ	あだかや	
	1 71500750	11 坦	5	意宇川ほとり	阿陀加夜	
	家が島に	_{あかね} 茜さす	5	意宇川ほとり しろ いなり 城の稲荷	阿陀加夜 Unicjati 神幸祭	
			5	いなり 城の稲荷 かけごえはな	しんこうさい	
	^{よめ} しま 嫁が島に まっえぉぉはし	ェー 茜さす	5	US いなり 城の稲荷 かけごえはな	しんこうさい神幸祭	

現美味し 曲は 故郷 作曲 岡野貞一 3 「うさぎ追いし かの山・・・」 波に遊ぶ 夕鴨

まがたま ゆ まち **勾玉湯の町** 浴衣がけ 以後の歌詞を募集し、16作品を採用しま した。採用歌詞はP-19、20 に掲載してい だんだん 松江 ふるさと ます。来年度以降の懇親会にて1番から 5番を一部入れ替えて斉唱予定です。

> 引き続き募集を継続しますので事務局ま で封書・ファックス・メールにて応募し てください。

※ 近畿松江会では15周年を記念して、6番

なれだんだん 近畿松江会 会報第14号

目 次

表紙題字	Γ	「近畿松江会」 元顧						間	引 故和田亮介氏								
会歌「ふるさと松江」1番~5番	•	•	•	•	•	•	•	•	•	ŕ	乍言	司	į	丘台	畿	公门	会
目 次	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
ご 挨 拶 近畿松江会 会長 松 本 耕	<u>じ</u>	•	•	•	•	•		•				•	•	•	•		2
松江市長 允然 と 定 昭	ひと 仁	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		3
令和4年度事業報告	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
令和4年度収支決算報告	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
令和5年度事業計画	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
令和5年度収支予算書	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
令和5年度第15回記念総会・懇親会報告	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
講演 上定昭仁 松江市長	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12
「夢を実現できるまち 誇れるま	ち	松	江														
総会·懇親会参加者名簿	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	18
会歌「ふるさと松江」応募歌詞集	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	19
「地域編」・「広域編」																	
寄稿集 わがふるさと"松江だんだん"	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	21
◆ 栄 町 有田鋼司																	
近畿松江会 令和5年度年度役員名簿	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	23
会員名簿 (出身町・小中学校区別)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	24
運営協力金、総会・懇親会、双樹学院支援を	金寄	付	者	名	簿	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	28
広 告	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	29
お知らせ・編集後記・表紙(写直)につい	T.	•						•		•		•					33

■ご挨拶



近畿松江会 会長 松本耕司

この夏の暑さはただごとではありませんでしたが、会員の皆様にはいががお過ごしでしたでしょうか。おうかがい申し上げます。

さて、新型コロナのために延期・中止を続けておりました第15回記念の「総会・懇親会」を漸くこの5月28日に開催することができました。実に4年ぶり!で、お顔を拝見してお互いの元

気を確認できることがどんなに大事なことかをしみじみと感じました。心から喜び、安堵したというのが偽らざる本音でございます。

当日は天候にも恵まれ、上定昭仁松江市長様はじめご来賓を含む107名もの多数の皆様のご出席をいただき、盛大かつ有意義に開催できましたこと、心から厚く御礼申し上げます。特に、上定市長様には15回記念大会であることから、松江市の総合計画を「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」のテーマでご講演いただき、ワクワクする思いで拝聴させていただきました。本当に有難うございました。(詳細別掲)

また、2005(平成17)年からの当会設立準備の際に、当時の松浦松江市長の使者として設立にご尽力いただいた能海広明副市長様が5月末ご勇退予定のご多用の中をご出席いただき、当会として感謝の花束を贈ることができましたことも真に嬉しく、思い出に残る出来事になりました。

この記念大会の席上で、私は先人のご努力には感謝を申し上げつつも、この日を「新たな 出発の日」としなければならないと申し上げました。日本の少子高齢化や人口の減少は一層 進み、新型コロナ禍を経て人々の人生観や価値観にも大きな変化が起きたと思われる中で、 当会のようなふるさと会が基盤である「会員の維持・拡大」をめざすことは、これまで以上 に難しくなってきていると考えたからでした。

「会員の拡大」への現在の対応としては、従来からの松江の町内単位をベースにした活動に加え、松江市内各高等学校の「近畿同窓会との連携づくり」に着手し、双方の「Win-Win の関係づくり」ができつつあることは嬉しい限りでございまして、先ずはこれに全力を挙げて取り組みたいと考えているところでございます。

更にその先にあるものとして、人が少なくなっていく中ではつまるところ「お一人おひとりの会員を真に大事にしていく会」になっていかなければならないと考えます。今後とも、活動の内容や質を更に大事にしながら、目標である「相互の親睦、ふるさとの発展への貢献」に取り組みたいと考えますので、皆様には引き続きご協力、また、忌憚のないご意見を賜わりますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員皆様の益々のご健康、ご多幸を衷心より祈念申し上げ、私の ご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

■ご挨拶(近畿松江会の皆様) 松江市長 上定 昭仁

誇れるまち 松江」の創造に向けて市政を推進しております。



近畿松江会の皆様には、平素より市政運営に温かいご支援とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。今年5月には、4年ぶりの開催となった第15回記念総会において皆様にお会いすることができ、私にとって大変嬉しい機会となりました。

さて、本市の近時の取組みについてご紹介させていただきますと、昨年3月に、松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」を策定し、「夢を実現できるまち

今年5月には、市役所新庁舎第1期棟が完成し、「書かなくて済む窓口」の導入をはじめとして市民サービスの向上を図るとともに、新庁舎の「だんだんテラス」では、ほぼ毎週末コンサートやマルシェなどのイベントを開催し、市民の皆様に楽しんでいただいております。

また今春、環境省による「脱炭素先行地域」、内閣府による「SDGs 未来都市」に相次いで選定され、堀川 遊覧船の電動化実証実験など、環境負荷の低減に向けた取組みを強力に進めているところです。

さらに、観光分野では、今年2月に策定した「MATSUE 観光戦略プラン」に基づき、「Authentic Japan(ホンモノの日本)"MATSUE"」のコンセプトの下、「世界中から松江に人が集まる」ことを目指しております。7月には、米国ニューヨークでインバウンド観光誘客セミナーを開催し、茶のお点前披露と和菓子の創作実演、日本酒、あごの焼き、しじみ汁など特産品の試飲・試食会を行い、国宝松江城と茶の湯文化を中心に、本市が世界に誇る魅力をアピールしてまいりました。2025年に開催される「大阪・関西万博」を、松江を発信する絶好の機会と捉えて、インバウンド誘客に注力してまいる所存です。

ニューヨークに続いて訪問した米国西海岸のシリコンバレーでは、松江が日米企業連携の「ゲートウェイ(玄関口)」となるための方策について、現地ベンチャーキャピタルやスタートアップ企業との協議を開始しており、産官学金の協働で起業・創業を支援する「MATSUE 起業エコシステム」の機能強化につなげてまいります。

加えて、子育て支援については、市民の皆様に「ここに生まれてよかった ここで育ててよかった」と実感していただけるよう、スマートフォンから LINE で 24 時間相談できる「まつえの子育て AI コンシュルジュ」を導入し、妊産婦・乳幼児・虐待対応などをワンストップで担う「こども家庭センター」を今年 4 月に設置するなど、子育て世代のニーズにマッチした多様な取組みを進めております。さらに、来年 4 月からは、中学生の通院・調剤等にかかる医療費を無料化する方向で調整しているところです。

関西圏域との交流に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により延期していた、宝塚市との姉妹都市提携55周年記念式典を、この10月に同市で開催し、友好関係の深化を図ることとしておりますので、近畿松江会の皆様にもお力添えをいただけますと幸甚です。

なお、今年6月から能海前副市長の後任として山根副市長が就任し、能海前副市長は新設の顧問に就いております。近畿松江会の皆様には、近畿圏で本市をPRいただくなど引き続きのご支援ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を祈念し、近いうちに直接お目にかかれますことを期待しまして、ご挨拶とさせていただきます。

令和4年度事業報告

月日	曜日	時間	行事等の内容	場	所	
1月1日	±		会則改訂			
1月14日	金	17:30	全国都道府県対抗女子駅伝激励会 激励金贈呈 2名出席	加茂川館		
2月10日	木		児童養護施設「双樹学院」支援金募集案内発送			
2月17日	木		令和3年度会計 会計監査			
3月9日	水		「双樹学院」支援金(R04年度第1回)贈呈			
4月1日	金		会報第13号発行			
4月20日	水		団体推薦幹事加入役員会開催			
6月3日	金		第18回 近畿松江会ゴルフ大会	きさいちカントリークラ		
8月4日	木		第15回総会・懇親会中止のお知らせ			
8月24日	水		「双樹学院」支援金(R04年度第2回)贈呈			
10月23日	日	11:00	第58回近畿島根県人会総会·懇親会	ホテルニュー	ーオオタニ	
10月28日	金		第55回 島根県市町村人会親睦ゴルフ大会	箕面ゴル	フ倶楽部	
10月18日	金		第19回 近畿松江会ゴルフ大会	きさいちカン	トリークラブ	
12月6日	火		「双樹学院」支援金(R04年度第3回)贈呈			
			定期役員会開催(3月・5月・6月・7月・9月・12月)			

令和4年度 収支決算報告

(令和4年1月1日~令和4年12月31日)

収入の部

単位:円

科		目	予	算	額	決	算	額	比較	曽減	備	考
前期	胡繰起	或金	1,	045,	366	1,	045,	366		0		
年	会	費		450,	000		432,	000	A	18, 000	144名×3,000円	
総	会	費		800,	000			0	▲ 80	00, 000	延期	
寄	付	金		150,	000		167,	000	i	17, 000	運営協力金54名	
広	告	料		150,	000		156,	500		6, 500	会報第13号	
雑	収	入			10			11		1	預金受取利子	
合		計	2,	595,	376	1,	800,	877	▲ 79	94, 499		

支出の部

単位:円

科		目	予 算	額	決	算	額	比較増減	備考
総	会	費	1, 100	, 000			0	1 , 100, 000	延期
広	告	費	44	, 440		44, 4	140	0	年賀・暑中見舞い紙上掲載(山陰中央新報社)
通	信	費	60	, 000		40, 6	662	▲ 19, 338	会長挨拶状送付ほか
即	刷	費	300	, 000	2	297, 3	316	▲ 2, 684	会報第13号 300部・広告のお願い
事	務	費	50	, 000		58, 3	341	8, 341	HP接続料・封筒ほか
旅		費	30	, 000			0	▲ 30,000	
雑		費	50	, 000		20, 3	355	▲ 29, 645	松江城を守る会会費・八坂神社神楽奉納協賛金
予	備	費	300	, 000		10, 0	000	▲ 290, 000	島根県女子駅伝チーム激励金
事	業	費	30	, 000		30, 0	000	0	ゴルフ同好会賛助金
払這	2負担	日金	30	, 000		25, 5	586	▲ 4, 414	会費、広告料郵便局払込手数料
次其	胡繰走	成金	600	, 936	1, 2	274, 1	177	673, 241	前年度迄繰越 1,045,366 今年度分繰越 228,811
合		計	2, 595	, 376	1, 8	300, 8	377	▲ 794, 499	

監査の結果、正確に処理、記載されていることを認めます。

令和5年2月9日

監事 木原 貢 ⑩

監事原善雄 印

令和5年度事業計画

月日	曜日	時間	行事等の内容	場	所
1月10日	火		令和5年度年会費納付のお願 い発送		
1月13日	金	17:30	全国都道府県対抗女子駅伝激励会 激励金贈呈 2名出席	京都三翁	~加茂川館
2月9日	木		令和4年度会計 会計監査		
2月9日	木		児童養護施設「双樹学院」支援金募集案内発送		
3月14日	火		「双樹学院」支援金(R05年度第1回)贈呈		
3月31日	金		第15回総会·懇親会案内状·牡丹鑑賞会案内状発送		
4月7日	金		第20回 近畿松江会ゴルフ大会 大雨中止		
4月29日	±		牡丹鑑賞会 中止	教王護国	国寺(東寺)
5月28日	日		第15回総会・懇親会	新阪急	急ホテル
6月1日	木		第20回 近畿松江会ゴルフ大会	きさいちカ	ントリークラブ
8月24日			「双樹学院」支援金(R05年度第2回)贈呈		
10月20日			第21回 近畿松江会ゴルフ大会	きさいちカ	ントリークラブ
11月11日	土		第58回近畿島根県人会総会·懇親会	ホテルニ	ューオオタニ
12月初旬			令和6年度年会費納付のお願 い発送 令和6年度上期行事予定報告 「双樹学院」支援金(R05年度第3回)贈呈		
			定期役員会開催(2月・3月・4月・5月・6月・8月・9月10月・12月)		

令和5年度 収支予算書

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

収入の部

単位 : 円

科		目	R04年度決算額	R05年度予算額	比較増減	備	考
前期	月繰起	或金	1,045,366	1,274,177	228,811		
年	会	費	432,000	420,000	▲ 12,000	140名×3.000円	
総	会	費	0	880,000	880,000	総会·懇親会会費 110名×8,000円	
寄	付	金	167,000	250,000	83,000	運営協力金募金、総会寄付	
広	告	費	156,500	150,000	▲ 6,500	会報広告	
雑	収	入	11	10	A 1	預金受取利子	
合		計	1,800,877	2,974,187	1,173,310		

支出の部単位:円

科		目	R04年度決算額	R05年度予算額	比較増減	備	考
総	会	費	0	1,650,000	1,650,000	総会·懇親会 110名×15,000円	
広	告	費	44,440	44,440	0	年賀·暑中見舞広告(山陰中央新報社)	
通	信	費	40,662	50,000	9,338	総会、懇親会案内状・会報発送費ほか	
印	刷	費	297,316	150,000	▲ 147,316	会報発行(250部)・配布資料等	
事	務	費	58,341	60,000	1,659	HP接続料、封筒ほか	
旅		費	0	50,000	50,000	松江市訪問旅費ほか	
雑		費	20,355	40,000	19,645	松江市訪問手土産ほか	
予	備	費	10,000	30,000	20,000	女子駅伝·修学旅行激励	
事	業	費	30,000	30,000	0	ゴルフ同好会助成金	
払込	料金	負担	25,586	30,000	4,414	会費、広告料等郵便局払込手数料	
次其	月繰起	或金	1,274,177	839,747	4 34,430		
合		計	1,800,877	2,974,187	1,173,310		

第15回記念総会・懇親会 報告

令和5年5月28日(日)大阪新阪急ホテル

コロナ禍のため三年にわたり見合わせた第15回の節目となる「記念総会・懇親会」が、上定松江市長はじめご来賓16名、近畿の会員・会友91名のご出席をいただき、盛大に開催されました。

【第一部】 総 会

四年ぶりの総会が鶴羽孝子常任幹事の司会で開会しました。松尾年浩常任幹事の「開会のことば」に続き、松本耕司会長が挨拶し、この四年間の取り組みや新たな体制について報告しました。



松本会長挨拶

続いて議事が行われ、会則により松本 耕司会長が議長を務め議事が進められま した。竹谷奨事務局長が令和 4 年度の事 業報告と決算報告を行い、木原貢監事に より会計監査報告がなされました。続い て新役員が選出され、竹谷奨事務局長と 松尾年浩常任幹事の副会長就任が承認さ れました。

このあと、竹谷事務局長より令和 5 年度の事業計画と予算を提案、承認され、議事は滞りなく終了しました。



松尾常任幹事と竹谷事務局長が副会長に就任

最後に、内部茂副事務局長が「ゴルフ同好会」の活動について報告し、ゴルフ大会への参加を呼びかけました。



内部副事務局長 ゴルフ同好会活動報告

【第二部】講演

上定昭仁松江市長

一昨年松江市長に就任され、この度初めてのご出席となりました。ご出身の松江南高校同窓会「関西矢の原会」会長の家島明彦団体推薦幹事がご経歴を紹介し「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」をテーマにご講演をいただきました。



上定市長ご講演 (詳細は 12~17 ページ)

【第三部】懇親会

茂居理智子常任幹事の司会、木村恵吉 副会長の「開会のことば」で懇親会が始ま りました。



木村副会長「開会のことば」

田中裕子常任幹事より来賓紹介があり、松江からお越しいただいたご来賓の皆様、近畿における友好団体代表者の 方々が紹介されました。

続いて祝電が披露され、前会長の伊藤 征治顧問・名誉会員の三林京子様からの ご祝詞が披露されました。

ご来賓を代表して能海広明松江市副市 長よりご祝辞をいただき、5月末をもっ て退任される副市長に、これまでの当会 へのご尽力に対し松本会長よりお礼のこ とばと花束が贈呈されました。



能海松江市副市長 来賓代表ご祝辞



退任される能海副市長に花束贈呈

乾杯に先立ち、吉金隆松江市市議会議 長よりご挨拶をいただき、議長のご発声 で「乾杯!」、歓談に移りました。



吉金松江市市議会議長挨拶



乾 杯!

宴が始まり、四年ぶりの再会を喜び合うとともに、賑やかに懇親が交わされました。

上定松江市長は次のご予定があり残念 ながらここでご退席、帰松の途に就かれ ました。 この度、会歌「ふるさと松江」の新たな歌詞を募集し、採用した作品を歌ってくださった脇田茂子様に松本会長よりお礼が贈呈されました。

(歌詞は19,20ページに掲載)



「ふるさと松江」歌唱者の脇田様紹介

なごやかに懇親を深めるなか、「福引き大抽選会」が始まり、ご来賓の方々により抽選が行われました。



「福引き大抽選会」ご来賓の皆様が抽選



当選番号発表

松江市関係各所から提供された牡丹の 鉢植えをはじめ食品や清酒などが、来場 者全員に当たりました。



景品は松江の産品

宴たけなわのなか、会歌「ふるさと松 江」を斉唱。続いて、松浦俊彦松江市商 工会議所理事の音頭により、「万歳!」 を三唱。

最後に、木村恵吉副会長の「閉会のことば」で締めくくり、懇親会を終えました。



会歌「ふるさと松江」斉唱



松浦松江市商工会議所理事の音頭で万歳!

懇親会を楽しむ 参加者の皆さん



関西矢の原会(松江南髙校 同窓会)の皆さんと ご来賓の方々



関西矢の原会(松江南髙校 同窓会)の皆さん



ご縁でつながる会員・会友 の皆さん



旧宍道会の皆さん



松江を愛する仲間の皆さん



高専出身者とゴルフ同好会 の皆さん



近畿双松会(松江北高校同 窓会)の皆さん



近畿双松会(松江北高校同 窓会)の皆さん



近畿双松会(松江北高校同 窓会)の皆さん



本庄出身の皆さん



皆美が丘会関西支部(皆美 が丘女子高校[旧松江市立 女子高校]同窓会)の皆さ ん



振商会近畿支部(松江商業 高校同窓会)の皆さん



近畿松江工窓会(松江工業 高校同窓会)の皆さん



ご来賓と当会役員他 の皆さん

上定昭仁松江市長 講演

「夢を実現できるまち、誇れるまち松江」



はじめに

松江市は宝塚市と交流をしており、今年が交流から 55 周年と言うことで、コロナがあり一年遅れましたが、今年 10 月には色々なイベントを宝塚で開催させていただきます。そしてまた 2025 年の大阪関西万博では、牡丹のご縁があり、牡丹のことで何かできないかと思っているところです。

今日は、「**夢を実現できるまち誇れるまち松江**」の紹介をさせていただきます。実は、昨年の3月に松江市の総合計画を作りました。これは、2030年まで作成当時の八年後を目標にした計画です。目指して行くべき松江の姿は、夢を実現できるまち誇れるまちを目指して行くために五つの柱を立てて今、政策を展開しています。

なんとか「づくり」となっていますが、**しごとづくり、ひとづくり、つながりづくり、どだいづくり、なかまづくり**という五つの柱の政策を去年の3月に立てて進めてきました。

将来像を実現し、新たな松江のジダイをつくる「5つの柱」



1. しごとづくり

まずは、産業振興、起業・創業ということについてですが、2030年に市民の皆さんが「あの面白い企業、松江初って知ってる」って思っていただける松江を作っていきたいという思いです。 具体的に今取り掛かっている事業について皆さんにお披露目し、またご意見をいただきたいというふうに思います。その中で、この起業・創業・産業振興については MATSUE 起業エコシステムというものを今作り始めています。これはいわゆる産、官、学(大学)、金(銀行)連携によって、新たなアイデアを出してもらう、それを具体的な事業にして産業に根付かせていくという取り組みです。具体的には今、モビリティ系と医療福祉系の二社のサポートを始めています。それと私が非常に重要だと思うのは、松江と色々な所を繋げて行く役回りをこの企業エコシステムで作っていきたいと思っています。

次に、商店街の活性化。「こんなおもしろい商店街って松江にしかない」といふうに 2030 年に市民の皆さんが思っていただけるまちを作っていきたいと思っています。これは観光客のためではなく、市民の皆さんに経験していただきたい。特に子供たちです。子供たちにこんないい物が松江にあるのだ、「すごいね。松江って」と誇れる松江になりたいという思いで職人商店街の構想を今進めています。

次に、農林水産業振興。「松江産の食材がスーパーに増えた」という実感を持ちたいと思っています。ご存知のとおり松江には魅力的な食材が沢山あります。ただ、多分、我々の市民性でしょうか、自慢して沢山の人に大きな声を出して売るということがこれまで出来ていませんでした。

今始めたのは、出雲そばの日を去年の2月11日に制定しました。2月11日は信州まつもとから蕎麦が松江に持ち込まれた日です。なかなか出雲そばが今、松江に根付いていないという状況を捉えて、「松江松平そば」という名前で各蕎麦屋さん共通のメニューを作りました。松江の九つの蕎麦屋さんでそれぞれ趣の違う「松江松平そば」を食べることが出来ます。松江にお戻りの際には是非全店回っていただければと思っています。

次に、観光振興。世界中から松江に人が集まるという状況をどう作り出すかということを検討しています。去年、松江水郷祭を三年ぶりに開催することができました。企業、市民の寄付に頼っていたところがありましたが昨今の物価高騰のあおりを受けて継続が厳しくなっています。そこで有料観覧席を増やすことにしました。今年は実証実験として開催し、是正をしながら来年以降に繋げていきたいと思っています。

もうひとつは、台北市との交流です。八東町大根島の牡丹を以前から輸出しており台湾で世界かき博覧会が以前ありました。そこから交流が始まり、観光、あるいは物産から始まったものです。台湾はITも進んでます。松江は「ルビー」というプログラミング言語があって、40社ぐらいそのルビー関係のIT企業が立地しています。そういうところを結び付けていきたいと考えています。台北市との関係をこれから益々深くしていくことによって、世界中から松江に人が集まるのではないかと思っています。

そして、観光については 2025 年の大阪関西万博が松江にとって一つの大きなチャンスだと思っています。3 月に松江観光戦略プランを策定しました。スローガンは「世界中から松江に人が集まる」です。そのコンセプトとして「オーセンティックジャパン松江」これは本物のジャパン日本があるまち松江というコンセプトです。三つあげていますが、城下町、そして水の都、もう一つは暮らしに息づく伝統、このようなまちは松江しかないのです。 この魅力を世界にこれから訴求していきます。そのために大阪関西万博の機会は外せないものだと思っています。観光客の増加、当然、海外からの観光客の増加と言うことをめざして今後、台北市も含めて相談をしていきます。

もう一つは国宝の五城。これは松江城の他に兵庫県姫路城、滋賀県彦根城、長野県松本城、愛知県大山城の五つで、今ユネスコ世界文化遺産の登録を目指しています。松江城は国宝化されてたくさんの観光客の方に来ていただけるようになりました。そしてそれをさらに、国の宝を世界の宝にしていくということで、今年の9月に「お城 EXPO」が姫路で開催されます。このような機会を通じて松江の素晴らしい城下町、水の都暮らしに息づく伝統というものをアピールしていきたいと思っています。

2. ひとづくり

ここに生まれてよかった、ここで育ててよかったと思えるような環境が重要だと思っています。そのために、デジタル化の恩恵にたくさん預かりたいと思って、新しいことを始めています。「まっえの子育て AI コンシェルジュ」というもので、LINE で友達の登録をするだけで子育てにまっわる色々な質問ができるようになります。 子供の発熱への対応、位置情報による最寄りの公衆トイレ等施設の検索等、非常に便利なシステムです。このような便利さをまずは若い世代の方にまずは実感してもらいたいのです。その上で改善をして、ほかの世代にも展開していくことで子育

てがよりやりやすくなるということを実施しようと思っています。保育所に預けたい方が預けたいと思う希望の場所を第四希望まで出していただきます。これを AI 人工知能でプログラミングして通知できるようにしました。ただ、デジタル化だけではなく、コロナを踏まえて肌身の大切さというのも分かりました。松江市は、この 4 月に「こども家庭センター」を設置しました。ここで妊産婦の方、子育て世代、そして子供から相談を受けた時に支援がワンストップでできるようにしました。これは来年の 4 月に日本国政府は、このこども家庭センターの設置を努力義務化します。それを一年前倒しで作りました。県内では初めてです。このようなアナログとデジタル両方の取り組みが必要だと思うのです。松江には当然、パソコンだけではスマホだけでは済ませられない問題もたくさんあります。それを松江市職員も暖かい松江市ならではの温かい取り組みとして今後もすめたいと思っています。

教育分野、「**夢は叶うって思う**」というのが、まさに夢が実現できるまち松江です。ICTを導入して去年までに小中学生に対する一人一台のタブレット端末の貸与、そして各教室に電子黒板の配備を終了しました。ただそれだけですべてが解決できるとは思っていないです。最初に申し上げた松江に対する誇りや愛着を育むためには、やはり松江にあるそのものに出かけてそれを見るということが重要です。そういったICTとアナログの両方で夢はかなうと思うと想っててもらえる教育につなげていこうとしています。

共生社会地域コミュニティは、「松江市民のモットーは寛容」というものをスローガンにしています。もとより小泉八雲さんがオープンマインドと多様性を受け入れるということを明治時代に説いていた。そんな場所です。今こそ、SDGs多様性ということになっていますが、松江は先程のこども家庭センターも含めいち早く取り組んでいます。去年の4月には障害者基幹相談支援センターというものを拡充する形でオープンしました。また、各地域単位で色々なことを考えて新しい取り組みをしていただいています。そういった集落の取り組みを民間事業者やNPOの皆様にも共有して展開していく、ほかの地域でも同じことができないかというような取り組みも始めています。「まちづくりを考える日」これは成功事例を発表する場、また、「まちづくりでつながる日」というのはみんなで課題について共同で検討していくという場を盛んに開いてみんなで松江の課題を解決していこうとしているところです。

3. つながりづくり

人材育成・還流の推進は「最近、松江に引っ越してくる人が多い」というように少しずつですがなりつつあります。移住の相談件数が、2020年に58人だったのが、2022年には146人と3倍に増えています。実際の移住者数も16人だったのが61人と大きく増えているのです。そのために色々なことを行っており、一つに松江暮らしはとても面白いというパンフレットを作り説明会を開いてオンラインで東京の方にも訴求するというようなこと。今年の3月に初めて行ったのは、「MATSUE学生祭」という松江を離れて東京とか大阪に住む方に戻って来てもらって、そこで学生の皆さん向けのイベントマルシェ、音楽コンサートを行ってもらいました。これは松江市が主催したわけではなく、学生の皆さんが主催して松江には面白いことが色々あるなと、そしてその時に松江の面白い企業があるということも同時に学生の皆さんに知ってもらうといった取り

組みを始めています。

関係人口、副業・兼業人材では、「松江推しは世界中にいる」というスローガンを作っています。 松江はテレワークの適地として、一昨年の日経新聞の調査で全国第3位になりました。なぜ松江が3位になれたかというと、難視聴地域と言われていて映像情報が、特に防災のための情報が得にくい場所ということで国から色々な補助金をもらって光ファイバーの敷設を早くから行っており、人口当たりの光ファイバーの敷設というのは非常に多いのです。そのため高速通信できる環境がある、そこに加えて松江市が先導してセキュリティが確保できる環境を作っています。つまり、ワーケーションとかテレワークというものは、今まで会社の中で行っていた仕事を外に持ち出すわけですから顧客情報、個人情報が流出しない環境を整えたコワーキングスペースというものをたくさん設けているのです。それが認められた結果として松江のワーケーションというものが注目されています。今後、これが浸透してくるとたくさんの方に来ていただいて松江に移住定住するというような流れも今後あり得ると思います。それをまた、世界に向けて発信していくということを行おうと考えています。

そして関係人口の創出のためには、ふるさと納税が欠かせません。松江市は、私が就任した当初は8,600万円でしたが、昨年ようやく2億円を超えました。倍増はしているのですが、まだまだです。色々な新しい取り組みを行おうと思っており、例えば体験型の返礼品、松江に来ていただいて一日松江城主を体験できるとか、和菓子とか抹茶の体験ができる、また、水郷祭の観覧席付きチケットだとかです。新しいことを色々考えていますが是非ともよろしくお願いします

そして歴史・伝統・文化・芸術ですが、「まちそのものがアート」になるまちを目指しています。 皆様に馴染みの深いプラバホールが、今、改修工事に入っていまして、この 10 月に中央図書館が、 来年の 4 月にプラバホールが生まれ変わります。 賑わいの拠点になるということで、力を入れて いきます。 去年は三年ぶり、 あるいは四年ぶりに松江鼕行列と武者行列が催行できました。 今年 も力を入れて行っていきますので、ぜひお出かけください。

スポーツについても力を入れています。ご存知のとおり島根スサノオマジックというバスケットボールチームは非常に強く、二年連続でチャンピオンシップに進出しました。その選手が松江市内の小中学校を尋ねてくれるのです。そのスポーツが一つの求心力を持って松江市の総合体育館に 4,000 人 5,000 人近くの方が毎試合来ていただいているという素晴らしい状況です。これからスポーツを起点とする街づくりも進めていきたいと考えています。

4. どだいづくり

大橋川は今、洪水対策のための拡幅工事を行っています。洪水対策・治水のためだけではなく、 川岸を広くして賑やかな商店、憩える場所をつくり、そしてこの川で子供たちが遊べるような環境を作っていきたいと考えているところです。その中で松江市民の皆さんの健康増進、健康寿命の延伸はすごく重要だと思うのです。そのためにNHKおかあさんといっしょの体操のお兄さん佐藤弘道さん監修で「松江市の歌でエクササイズ」というものを作りました。

環境・エネルギーについても力を入れています。これは松江市が全国で唯一、原子力発電所の 立地する自治体であります。再生可能エネルギーの普及は指をくわえて待っているのではなく能 動的に日本が誇る環境住都と言える取り組みをしてまいりたいと思っています。それに対して、 使い捨てコンタクトレンズのケースを回収するプロジェクトをコンタクトレンズメーカーのHO YAと始めました。そしてまたパイロットと一緒に使用済みボールペンとシャープペンシルを回 収するプロジェクトというものも始めています。もう一つは、島根スサノオマジックのスポンサ ーであるバンダイナムコとプラモデルの部品を繋げている枠、ランナーと言うのですがそれを回 収するプロジェクトも始めています。

そして松江の公共交通、これが非常に大きな問題でございます。それを解決する手段として AI デマンドバスというものをこの 4 月 3 日に八東町と美保関町で導入しました。コミュニティバスと違うのは時刻表がないことと、一日の便数が決められていないこと、停留所は決められているのですが 121 箇所あります。行きたい所まで運んでくれるのですが AI をどこで使っているかというと、各乗客の経路を乗客が乗った時には一筆書きで上手く行けるようにしているのです。 相乗りタクシーなのですが効率的なのです。 上手く出来れば、これを地域全体に広げていくことも計画しています。

また、白潟本町を中心とした松江の街中を歩きたくなる街並みと言えるような職人商店街を含めた分かりやすいにぎやかな場所を作っていきたいと思っています。

5月8日に新庁舎がオープンしました。新しい庁舎にもぜひお越しください。

5. なかまづくり

中海宍道湖大山圏域、これは一つのエリアであるという捉え方をしておりまして、松江市以外の四つの市と一緒になって取り組みを進めています。この五つの市で人口 65 万人です。色々なところと話をしていく時にやはり相乗効果があって補完関係にあって、バーゲニングパワーがあって交渉していくというのはすごく重要だと思います。今後、色々な取り組みを進めていきます。その中で姉妹都市との連携というものもしっかり行っていこうと思っています。10 月に記念事業を宝塚市での開催を予定しています。

おわりに

総合計画の終わりに 2030 年のあなたの姿を書いてくださいというページを作っています。行政が勝手に進めていくのではなく、当然、松江市は 20 万人の松江市民の集合体です。一人一人の夢が叶っていく、一人一人が誇りを持てるようになるというのが松江市のあるべき姿だと、それを書いてくださいというページも設けさせていただいております。市民の皆さんと一緒になって、松江市の市政、歩みを進めていきたいと思っています。近畿松江会の皆様におかれましても、たまにぜひ松江のことを思い出していただき、松江に帰って来ていただいた際に、この前よりここが良くなったな、あるいはここ少しまだだなというところがありましたら是非ともご指摘をいただいて、それを踏まえて松江市としてしっかり将来・未来に向かって取り組んでいきたいと思っております。近畿松江会の今後のご発展を祈念しています。

要約筆者 副事務局長 景山克雄

第15回記念総会・懇親会参加者名簿 全107名

一 ご 来 賓 一 17名

松江市 市 長 上 定 昭仁 広 明 松江市 副市長 能 海 松江市 産業経済部 部長 松 浦 徻 松江市 観光部 部長 土江紀 明 松江市 政策部(秘書広報課)次長(課長) 井川 浩 介 松江市議会 議長 吉 金 隆 松江市議会事務局 事務局長 \blacksquare 中 孝 松江市議会事務局 議事調査課長 野 々 村 繁 博 公益財団法人 松江市観光振興公社 高 木 専務理事 一般社団法人 松江観光協会 参与 大 塚 享 義 彦 松江商工会議所 松 浦俊 専務理事 近畿安来会 会長 潤 松 本 (一社)島根物産協会 専務理事 廣保 徳 本 山陰中央新報 大阪支社長 上 111 和 成 島根県大阪事務所 副所長 長谷川周 京都島根県人会 副会長兼事務局長 栄 井 徳 奥 京都島根県人会 参与 津 幸 野 枝

一会員・会友 - 90名

(栄 部保 錙 司 町) 安 明 (本庄町) 有 \blacksquare 家 島 明 (上乃木) 芳 祥 池田喜美 代 井 達 (八雲町) 井 上 子 (石橋町) (石橋町) 谷 井 子 (上東川津町) 内 部 (東朝日町) 浦 晴 (安来市) L 隆 吉 茂 惠 子 榎 本 智 (大阪市) (北田町) 大 野 徹 大 浦 綾 (八幡町) 岡 邦 明 出 美 岡 茂 (朝日町) 原 (室 蘭) 本 由 (横浜町) 小川ちづ 押 樹 (大庭町) 尾 治 (雑賀町) る (大阪市) \blacksquare 良 原 謙 面 白 紘 (本庄町) 景 Ш 克 雄 (法吉町) 20 藤 巡 (外中原町) P9 脇 基 (八東町) P9 脇 幸 夫 (八東町) 神 谷 紀 男 (上乃木) 子 111 畑 (高槻市) 木 島 光 (枕木町) 北 浦 和 憲 (岩見沢) 芙 美 原 貢 (宍道町) 木 村 恵 吉 (雑賀町) 木 玉 (山 0) 勝 是 (石橋町) (宍道町) 定 良 雄 111 泉 111 高 久 始 (宍道町) 晃 (宍道町) 慶 裕 (豊中市) 11 寺 紀 子 木 幡 IE 近 藤 (古志原) 潔 酒 井 祥 (東津田町) 境 真 樹 志 賀 (芦屋市) 子 清 博 (玉湯町) 下 濱 敏 弘 (隠 岐) 新 宮 祐 (鹿島町) 7K 子 宍 道 弘 (中原町) 兽 \blacksquare 良 (古志原) 志 (八東町) 竹 獎 中 男 (和田見町) 中 繁 (鹿児島) 谷 \blacksquare 法 明 Ф 子 (宍道町) 英 中 正 治 (枚方市) \blacksquare 晨 \blacksquare 中 (上乃木) \blacksquare 生 裕 子 (石橋町) 拓 (本庄町) 久 (石橋町) \blacksquare 中 \blacksquare 部 \blacksquare 村 稔 子 出口喜久榮 鶴 EE 孝 (西持田町) (大阪市) 友 \blacksquare 公 (箕面市) 永 瀬 光 -郎 (米子町) 瀬 丈 嗣 (玉湯町) ф 村 博 行 (新 町) 永 西 村 充 子 (京都市) 野 津 雄 (内中原町) 野 津ゆう 子 (黒田町 勝 (鹿児島) 長谷川紀美子 (玉湯町) 長 谷川裕 子 (高槻市) 野 元 (出雲市) 久 子 (鹿児島) 亚 (古志原) 原 雄 幸 山 恭 子 (八雲町) 福 屋 篤 子 (八束町) 藤 \blacksquare 宏 前 \blacksquare 秀 子 (東出雲町) 松 尾 年 浩 (馬潟町) 松 本 耕 冒 (上本庄町) 松 本 幸 子 (南田町) 松 本美奈 子 (上本庄町) 松 本 芳 樹 (本庄町) \equiv 澤 正 (奥出雲町) (八雲台) 三 溝 子 宮 本由美 子 (本庄町) 好 洋 裕 (旧市内) 上 (片原町) 茂居理智 子 (竪 矢 野 栄 (上東川津町) 村 勝 美 町) 成 (黒田町) 美 (本庄町) 子 山嵜麻里子 Ш 内 和 Ш 紀 (石橋町) 昭 (宍道町) 稔 吉 \blacksquare 米 H 宏 (白潟本町) 若 松靖 (隠 岐) 脇 \blacksquare 健 (鹿児島) 脇 \blacksquare 茂 子 (大阪市)

【ふるさと松江】応募歌詞集

松江に係る広域的歌詞を「広域編」とし、地域(町) を謳った歌詞を「地域編」として紹介します。

☆広 域 編☆

(I) 堀川めぐり 目に這入る

くに たから てんしゅかく 国の宝 天守閣

かた ちどりじょう いにしえ語る ああ千鳥 城

_{まっえ} だんだん松江 ふるさと

 しおみなわて
 かんでんあん

 ② 塩見縄手
 菅田庵

 こいずみやくも
 ぶんか
 えん

 小泉八雲
 文化がご縁

_{まっえ} だんだん松江 ふるさと

3 あげだがねそげだがね どげなかね

おべたまくれた ほえたよ

はなせばほうげん で 話せば方言 つい出てしまう

_{まっぇ} だんだん松江 ふるさと

abe 45 どう おと **W** 秋の空に **※**の音

^{きそ} う じまん 競いあいの 打ち自慢

 ひび わた
 でんとうつな

 響き渡り
 伝統繋ぐ

_{まっえ} だんだん松江 ふるさと
 おほりめぐ
 ござ ぶね

 ⑤ お堀巡る
 茣蓙の船

れきしきざぶけやしき歴史刻む武家屋敷

まつなみ 松波ゆたか 塩見の縄手

_{まっえ} だんだん松江 ふるさと

 5ゃ ゆわがし
 ふまいこう

 番の湯和菓子
 不昧公

わかくさ やまかわなたね さと若 草 山川菜種の里

_{まっえ} だんだん松江 ふるさと

 めいじまっえ

 6
 明治松江に
 やってきて

な せかい し その名を 世界に知らしめし

_{まっえ} だんだん松江 ふるさと

☆地 域 編☆

 じりつふくつ
 さいか こ

 自立不屈
 雑賀の子

わかつき きし いじんで 若槻・岸の **偉人**出て

_{まつえ} だんだん松江 ふるさと

В	^{みず みやこ} 水の 都	^{いしばし} 石橋	F	^{きた} 北にそびゆ	^{まくらぎ} 枕木
	さけ しょうゆ 醤 油	くら まち 蔵の町		^{にしき なみ} 錦 の波	^{なかうみ} 中海
	どうぎょうれつ 鼕行列は	^{れきし} 歴史あり		ほんじょ さいじょうな本庄ごず 西条	がき べんけいでんせつ 静 衆医説
	_{まっぇ} だんだん松江	ふるさと		_{まつえ} だんだん松江	ふるさと
С	しき うっ 四季を映す	^{きたやま} 北山	G	ょうがいざん 要害山よりみる	ul t 猪路
	しろ あと お城の跡	しんやま 真山		やくもほんじん 八雲本陣	れんげさん
	^{もちだ} やしろ 持田の 社 に	しんのうかぐら神能神楽		_{きまち} 来待ストーン	^{とうろうう} 燈 篭浮かぶ
	_{まっぇ} だんだん松江	ふるさと		_{まつえ} だんだん松江	ふるさと
D	^{むぎわらや ね ふ} 麦 藁屋根葺く	にんじんはた 人参畑	Н	のぞ だいせん 望む大山	^{ちくや} の 竹矢 平野
	うみ めぐ 中海の恵み	^{あかがい} 赤 貝		_{てんぴょう しの} 天 平を偲ぶ	こくぶんじ 国 分寺跡
	ゕ ぉぉはし べた踏み大橋	ていぼうどうろ 堤防道路		_{あんねいぼさつ} 安寧菩薩に	ちょうじゅがみ 長寿神
	_{まっぇ} だんだん松江	ふるさと		_{まつえ} だんだん松江	ふるさと
E	^{さいうんぁゎ} 彩雲淡き	いずもふじ 出雲富士	I	^{いち} いの一まかた	かいでんません 櫂伝馬船
	_{しま} おらが島を	^{みお} 見下ろし		けんがいざい ふ 剣 櫂 采振り	^{たいこ} 太鼓にまねき
	øぐむ ぽたん 恵 は牡丹	うんしゅうにんじん 雲州人参		さんびゃくゆうよねん 三百有余年	^{れきし つな} 歴史を繋ぐ
	_{まっぇ} だんだん松江	ふるさと		_{まっぇ} だんだん松江	ふるさと

※以上 16 編、ご応募ありがとうございました。

寄稿集 "松江だんだん"

会報のニックネーム「松江だんだん」にちなみ、「松江に"だんだん"する」ページをつくりました。 わが町・わが村・・を「語る」内容でも、「思い出」でも、「思い」でもすべて可とし、今年も下記の方 に、謂わば町内代表としてご寄稿をいただきました。

皆で語り継ぐ企画ですから、町内リレー大会のように、次号はあなたにバトンがいくかもしれません。その節はよろしくタノンマスケンネ。

「栄町の思い出」 大阪市 有田鋼司



私の生まれ育ったわが菜・一で、おが町といいます。)には、今も幹線道路の国道 9 号線に繋がる主要道路の県道 24 号線(浜乃木湯町線)と、生活道路、旧山陰道(私の実家はこの沿道にありました。)の 2 本の道路が東西を走っています。この 2 本の道路は、わが町で合流して主要道路の県道 2 4 号線(浜乃木湯町線)に一本化され、並行して走る JR 山陰の線路と共に JR ガネ駅・玉造温泉方面に延びていきます。こうした 2 本の道路を中心に南北約 4 0 0 m、東西

約300mと広くはありませんが、江戸時代から続く歴史ある町です。



生まれ育った町には、みなさんそれぞれの思い出がある様に、私もその思い出を少し綴ってみ たいと思います。

私の子どもの頃のわが町には、たくさんの大人や子どもが生活し老若男女が一緒になって町の祭事を行うことで賑わっていました。また近所の子ども達は、お互いの家を自由に行き来していました。身近にあった空地や野山は格好の遊び場で、鬼ごっこやチャンバラごっこ等で、元気に遊ぶ子ども達の声が町中に飛びかっていました。

こうしたコミュニティは、昔の話しとなってしまいましたが、私の思い出として欠かすことができないのが、鏡湖山円成寺です。先の旧山陰道と県道とが合流する地点から西に約80m進んだ所にこの円成寺があります。390年前から続く臨済宗のこのお寺は松江の開府の祖、堀尾吉晴公の子で初代松江城主となった堀尾忠晴公の廟があり堀尾家の菩提所となっています。



私の物心がつく頃から身近な存在だったこのお寺では、春は、本堂の出入口が舞台に仕立てられ町民参加の歌合戦。夏は、ラジオ体操が催されました。地区児童会長(以下、児童会長といいます。)が、早朝の町内に自転車を走らせてメガホンを片手に「ラジオ体操を始めましょう。」と呼びかけて回り、その呼びかけを聞いた住民のみなさんがこのお寺に集まりラジオ体操が始まるのです。そして、いよいよラジオ体操が始まると児童会長が本堂出入口の石段の上に立

ち参加者向け体操の手本を見せるのです。ところが手本どころか、ラジオ体操に慣れていない児童会長に対して、間違えない様にと「ワシの方を見て手足を動かしたらエエ」と、参加者に混じって児童会長の正面で本当の手本を教えてくれた近所の世話好きのおっつあん(自転車店のご主人でした。)がおり、私も随分と助けて貰った一人でした。

そして、8月も終わる頃には、毎年、境内で夜8時からの映画会が行われ、これも楽しみのひとつでした。特に時代劇が懐かしく良き思い出として残っています。しかし、その反面夏休みの終わりを感じて淋しい思いをする時でもありました。

秋になると、境内での「椎の実拾い」を楽しみました。冬の2月には、本堂の広間で在校性が 中心になって行う、6年生を送る会のひとつとして寸劇を披露しました。本番に向けて1ヶ月以 上をかけてこの練習を行うのですが、在校生の一人ひとりの家に週2回のペースで順に夜に集ま っては、アドリブだらけの台本のない練習を重ねていました。練習を重ねていく内にみんなの心 がまとまってこれはこれで結構楽しい時間でもありました。

地域での交流が希薄になってきた現在、この円成寺を訪れると境内や本堂からあの頃の交流が盛んで楽しかった子ども時代がよみがえってきます。今も私にとって円成寺は、60年前にタイムスリップできる大切な場所です。

令和5年度 役員名簿 (26名)

顧	問		伊藤	征治	(北堀町・北堀小学校)
会	長		松本	耕司	(上本庄町·本庄小学校)
副会	長		木村	恵吉	(雑賀町・雑賀小学校)
副会	長		松尾	年浩	(馬潟町・竹矢小学校)
副会	長	事務局長兼務	竹谷	獎	(八東町・八東小学校)
副事務局	長	(ゴルフ担当)	内部	茂	(東朝日町・中央小学校)
副事務局	長	(事務担当)	景山	克雄	(法吉町・法吉小学校)
常任幹事		(会務・諸行事)	武田	貞雄	(雑賀町・雑賀小学校)
常任幹事		(会務・諸行事)	渡辺	悟	(北田町・付属小学校)
常任幹事		(会務・諸行事)	木幡	晃正	(宍道町・宍道小学校)
常任幹事		(会計担当)	田中	裕子	(石橋町・北堀小学校)
常任幹事		(HP担当)	鶴羽	孝子	(西持田町·持田小学校)
常任幹事		(広報担当)	茂居理	里智子	(竪 町・雑賀小学校)
常任幹事		(会務・諸行事)	平山	恭子	(古志原・津田小学校)
団体推薦	幹事	(近畿双松会)	松本	幸子	(南田町・母衣小学校)
団体推薦	幹事	(近畿双松会)	宍道	弘志	(中原町・内中原小学校)
団体推薦	幹事	(近畿双松会)	木村	滋樹	(苧 町・内中原小学校)
団体推薦	幹事	(関西矢の原会)	永瀬	丈嗣	(玉湯町・玉湯小学校)
団体推薦	幹事	(関西矢の原会)	家島	明彦	(上乃木・古志原小学校)
団体推薦	幹事	(関西矢の原会)	韮山	泰信	(八雲町・八雲中学校)
団体推薦	幹事	(近畿松江工窓会)	三 澤	正	(奥出雲町・馬木小学校)
団体推薦	幹事	(近畿松江工窓会)	有田	鋼司	(栄 町・雑賀小学校)
団体推薦	幹事	(振商会近畿支部)	米田	稳宏	(白潟本町·白潟小学校)
団体推薦	幹事	(皆美が丘会関西支部)	野津は	⋫う子	(黒田町・法吉小学校)
監 事	:		木原	貢	(宍道町・宍道小学校)
監 事			原	善雄	(山陰合同銀大阪支店長)

会 員 名 簿 (中・小学校区別)

令和5年(2023年)8月現在

- ①"ふるさと"に密着した「会員名簿」とするため、中・小学校区(通学区域)と、皆様から 申告いただいている「出身町」をあてはめて作成しました。 ②不具合い、間違いがあります場合は、事務局までご一報いただければ幸いです。 →(注)島根大学付属小(中)学校は、この表には記載していません。

校区/出身町	通学区域•町名/会員氏名
【一中校区】	
生馬小	(上佐陀町一部、下佐陀町、西生馬町、東生馬町、薦津町、浜佐田町一部)
四中原	(殿町一部、西茶町、東茶町、苧町、中原町、片原町、外中原町、内中原町、末次町、堂形町、砂子町、国屋町、黒田町一部、浜佐田町一部、千鳥町、南平台)
城北小	(北堀町、奥谷町、東奥谷町、石橋町、大輪町、淞北台、法吉町一部、春日町一部、 黒田町一部、菅田町一部)
法吉小	(比津町、比津が丘、法吉町一部、西法吉町、春日町一部、黒田町一部)
<石橋町>	井上 芳子(高槻市) 田村 稔久(豊中市)
	永井 ひろし(京都市) 田中 裕子(吹田市) 山嵜 麻里子(大東市)
	池田 喜美代(門真市) 小泉 勝是(長岡京市)
<内中原町>	大堀 裕子(東大阪市) 野津 一雄(尼崎市) 木村 滋樹(神戸市)
<学 町>	木村 滋樹(神戸市)
<砂子町>	松村 聡(高槻市)
<奥谷町>	浅沼 吉正(宝塚市)
<片原町>	村上 勝美(三島郡島本町) 土田 和男(大阪市)
<大輪町>	周藤 達夫(神戸市)
<北堀町>	伊藤 征治(奈良市) 山口 茂(京都市) 和田 邦孝(神戸市) 石賀 誠一郎(橿原市)
<黒田町>	山口 紀子(神戸市) 野津 ゆう子(奈良市)
<堂形町>	小田一美(奈良市)
<中原町>	佐々木 悦子(吹田市) 宍道 弘志(吹田市)
<外中原町>	森脇 泰雄(大阪市) 加藤 巡一(神戸市)
<内中原町>	野口博也(神戸市)
<東生馬町>	青戸 俊夫(神戸市) 山根 武広(吹田市)
<浜佐田町>	安達 宏昭(箕面市)
<比津町>	小数賀 健二(河内長野市)
<法吉町>	景山 克雄(八尾市) 佐藤 陽太郎(京都市)
【二中校区】	
朝酌小	(西尾町、朝酌町、福富町、大井町、大海崎町)
200000	(菅田町一部、西川津町一部、上東川津町、下東川津町)
母衣小	(末次本町、東本町、殿町一部、母衣町、北田町、南田町、米子町、向島町、西川津町一部、 学園南、学園)
	(福原町、坂本町、川原町、東持田町、西持田町、上本庄町一部)
<上東川津町>	井上 隆吉(高槻市) 井上 伸久(高槻市)
<西川津町>	今井 憲子(大阪市) 森口 次郎(京都市)
<北田町>	渡辺 悟(吹田市) 大浦 綾子(西宮市)
<末次本町>	山田 稔(富田林市) 三成 宏二(木津川市)
<西持田町>	鶴羽 孝子(尼崎市)
<川原町>	鳥居 恭江(明石市)
<東本町>	木村 八重子(八尾市) 永江 幹雄(神戸市)
<母衣町>	川角 十四枝(高槻市) 大野 賢造(川西市) 篠田いづみ(豊中市)
<南田町>	山﨑 杲(西宮市) 松本幸子(大阪市) 野津 博道(豊中市)
<米子町>	永瀬 光一郎(芦屋市)

校区/出身町	通学区域•町名/会員氏名
【三中校区】	
	(栄町、新町、松尾町、雑賀町、竪町、本郷町、西津田一部、上乃木一部)
中央小	(天神町、白潟本町、灘町、魚町、八軒屋町、和多見町、寺町、横浜町、幸町、袖師町、嫁島町、 伊勢宮町、御手船場町、大正町、新雑賀町、東朝日町、朝日町、津田町、西津田一部、 西川津町一部)
	○平成7年4月1日 白潟小学校 + 朝日小学校 ⇒ 中央小学校
<朝日町>	岡 茂(大阪府豊能郡)
<伊勢宮町>	竹谷曜子(大阪市)
<雑賀町>	药田 運三郎(明石市) 木村 恵吉(吹田市) 篠崎 一浩(神戸市)
	澄川 光成(河内長野市) 福間 則博(宝塚市)
人 卢 邓	武田 貞雄(堺市) 尾原 謙治(奈良市)
<白潟本町> <新町>	米田 稔宏(高槻市) 中村 博行(名張市)
<栄町>	有田 鋼司(大阪市)
	仁宮 龍聖(高石市)
<大正町>	
	茂居理智子(大阪市) 竹内喜次男(高槻市) 佐藤早智子(茨木市)
	長谷川 浩之(西宮市) 鏑木 孝子(京都市)
<灘町>	長谷川 忠雄(奈良県北葛城郡)
<東朝日町>	内部 茂(茨木市) 菊池 尅雉(神戸市) 村尾 俊治(枚方市)
<本郷町>	
<横浜町>	岡本 由美(伊丹市)
<和多見町>	田中 一男(京田辺市)
【四中校区】	
	(古志原一部、八雲台、上乃木一部、一の谷町)
津田小	(東津田町、古志原一部、西津田一部)
【湖南中校区】	○昭和50年4月1日 新設
忌部小	(西忌部町、東忌部町、玉湯町一部)
乃木小	(上乃木一部、浜乃木町、浜乃木、乃白町、乃木福富町、田和山町、西嫁島)
<上乃木>	神谷 紀男(堺市) 田中 英明(交野市) 坂本 隆男(大津市)
	家島 明彦(大阪府三島郡島本町)
<古志原町>	曽田 良子(奈良市) 平山 恭子(大阪市)
<西津田>	藤坂 優子(泉大津市)
<浜乃木>	Sec. 2002 - Sect. 1009, 11 51
<乃木福富町>	小瀧 翔平(伊丹市)
<東津田町>	太田 明宏(福山市) 酒井 祥三(尼崎市)
【湖東中校区】	○平成5年4月1日 新設
大庭小	(大庭町、山代町、古志原一部、佐草町、大草町、矢田町一部)
	(矢田町一部、青葉台、竹矢町、馬潟町、八幡町、富士見町)
<大草町>	足立 秀之(茨木市)
<大庭町>	押田 良樹(吹田市)
<馬潟町>	松尾 年浩(高槻市)
<山代町>	
<八幡町>	大野 徹(奈良市)

校区/出身町	通学区域•町名/会員氏名
【鹿島中校区】	
鹿島東小	鹿島町(御津、上講武、南講武、北講武、名分一部)
惠曇小	鹿島町(惠曇、手結、片句、佐陀本郷一部、武代一部、古浦一部)
佐太小	鹿島町(佐陀宮内一部、佐陀本郷一部、武代一部、古浦一部、名分一部)
<鹿島町>	坂井 茂子(亀岡市) 山本 雅昭(大阪市) 小松 砂知子(東大阪市) 新宮 祐二(生駒市)
【湖北中校区】	○平成6年4月1日 古江中学校 + 秋鹿中学校 + 大野中学校 ⇒ 湖北中学校
秋鹿小	(秋鹿町、岡本町、大垣町)
	○平成22年4月1日 中島小学校 + 秋鹿小学校 ⇒ 秋鹿小学校
	(大野町、上大野町、魚瀬町)
	(東長江町、西長江町)
古江小	(古曽志町、西谷町、古志町、荘成町、西浜佐陀町、上佐陀町一部)
and the man	○平成23年4月1日 長江小学校 + 古江小学校 ⇒ 古江小学校
<秋鹿町>	松石 旁方 (河南夏野主) 相田 W Z (土阳主)
	折坂 栄久(河内長野市) 堀川 光子(大阪市) 和田 寛(河内長野市)
	和田 見(何)が表野印) ○平成16年4月1日 島根中学校 + 野波中学校 ⇒ 島根中学校
	(島根町)
局似小	○平成17年4月1日 大芦小学校+加賀小学校+野波小学校 ⇒ 島根小学校
<島根町>	小川 龍朗(京都市) 客野 伸(神戸市) 藤城 坦(神戸市) 余村 隆志(吹田市)
【宍道中校区】	75年能夠(永郁川) 春野 中(中) 印) 條纵 互(中) 印) 赤竹 室心(外山口)
	宍道町(上来待和名佐地区)
100000000000000000000000000000000000000	宍道町(東来待、西来待、上来待)
	宍道町(宍道、伊志見、白石、佐々布、昭和)
<宍道町>	池尻 和子(東大阪市) 伊藤 雅義(京都市) 小田 兼久(豊中市)
	川島 小夜子(川西市) 木原 貢(豊中市) 小高 久始(堺市) 木幡 晃正(篠山市)
	田中 晨子(枚方市) 小寺 紀子(伊丹市) 吉田 昭(明石市)
	飛田 藤夫(大阪市) 小豆沢 良(明石市)
	阪本浩吉(枚方市) 永江 睦男(枚方市) 仲西 信子(尼崎市)
【玉湯中校区】	
大谷小	玉湯町(大谷一部)
玉湯小	玉湯町(布志名、湯町、林、玉造一部、大谷一部)
<玉湯町>	長谷川 紀美子(奈良県北葛城郡) 中曽 暁尚(豊能町) 別所 裕志(高石市)
	永瀬 丈嗣(茨木市) 清水 博子(堺市)
【本庄中校区】	
本庄小	(手角町、長海町、野原町、枕木町、邑生町、新庄町、上宇部尾町、本庄町、上本庄町一部)
<上宇部尾町>	内田 美二(伊丹市)
<上本庄町>	松本 育郎(堺市) 松本 耕司(枚方市)
<新庄町>	寺前 澄子(高槻市) 木村 修芳(枚方市)
<手角町>	
<本庄町>	面白 紘(橿原市) 山内 和美(吹田市)
	三代 雅樹(加古川市) 田部 拓生(奈良市)
<枕木町>	木島 光子(大津市)

校区/出身町	通学区域·町名/会員氏名
【美保関中校区】	○平成7年4月1日 美保関北中学校 + 美保関南中学校 ⇒ 美保関中学校
美保関小	(美保関町)
	○平成13年4月1日 美保関小学校+森山小学校+福浦小学校⇒美保関東小学校
	○平成13年4月1日 七類小学校+片江小学校→美保関北小学校
	○平成18年4月1日 美保関東小学校+千酌小学校+美保関北小学校⇒美保関小学校
<美保関町>	梅木 隆志(大阪市)
【八雲中校区】	
八雲小	(八雲町)
<八雲町>	石倉 文行(豊中市) 藤田 宏(堺市) 溝口 裕子(茨木市) 韮山 泰信(川西市)
【八東学園校区】	○平成23年1月1日 八東小学校⇒小中一貫教育校として発足
八束学園	(八束町)
<八東町>	岩田 太(神戸市) 門脇 基(茨木市) 門脇 幸夫(大阪市)
	川原 ひろ子(豊中市) 河野 宗子(草津市) 高瀬 保子(豊能町)
	高橋 小梅(東大阪市) 竹谷 獎(大阪市) 坪山 孝美(宝塚市)
	福屋 篤子(豊中市) 松本 悟(大東市) 門脇 充人(大阪市)
【東出雲中校区】	○平成23年8月1日 八東郡から松江市に合併
出雲郷小	(出雲郷地区)
揖屋小	(揖屋地区)
意東小	(意東地区)
<東出雲町>	萩野 貫悟(吹田市)

■【松江市外出身の会員】		
<安来市>	石田 裕子(大阪市) 浦 晴子(吹田市)	
<出雲市>	竹内 一郎(大阪市) 原 善雄(山陰合同銀行 大阪支店長)	
<奥出雲町>	三澤 正(四條畷市)	
<雲南市>	三島 学[桂弥っこ] (尼崎市)	
<広瀬町>	森藤 哲章(橿原市)	
<隠岐郡海士町>	田黒 公司(吹田市)	
<隠岐の島町>	村田 貢(京都市)	
<飯南市>	佐和田 丸(枚方市)	
<大阪市>	榎本 智恵(北区)	
<箕面市>	友田 公一(箕面市)	
<山陰中央新報社>	川上 和成(大阪支社長)	

■【名誉会員】	~
<大阪市>	三林 京子(大阪市)

★ 近畿松江会 運営協力金をご寄付いただいた方々 (順不同・敬称略)

紀男・木幡 晃正・田中 裕子・木村八重子・井 上伸久・松本 耕司・山内 和美 雅義・岩田 太・澄川 光成・松本 育郎・松尾 年浩・三島 伊藤 学・景山 克雄 勝是・茂居理智子・木村 恵吉・野津 一雄・森藤 哲章・竹谷 小泉 獎・野津 博道 弘志・竹内喜次男・友田 公一・米田 稔宏・余村 隆志・宍 道 会・曽田 宍道 良子 悟・内部 茂・井上 隆吉・岡本 由美・別所 裕志・永瀬 伊藤 征治・渡辺 丈嗣 鋼司・高瀬 保子・村尾 俊治・田中 晨子・平山 恭子・足立 秀之・福屋 有田 篤子 石倉 文行・門脇 幸夫・佐藤早智子・田部 拓生・押田 良樹・今井 憲子・小松砂知子 長谷川浩之・三代 雅樹・酒井 祥三・小田 一美・萩野 慣悟・浦 晴子・面白 絋 永瀬光一郎・藤田 宏 以上57名・1団体

※祝電 三林 京子·伊藤 征治

★ 総会・懇親会にご寄付いただいた方々(敬称略)

有田 鋼司・伊藤 征治・井上 隆吉・内部 茂・榎本 智恵・大堀 裕子・岡本 由美 押田 良樹・小数賀健二・面白 紘・景山 克雄・加藤 巡一・門脇 幸夫・神谷 紀男 北浦 和憲・木原 貢・木村 恵吉・木村 滋樹・木村八重子・小泉 勝是・木幡 晃正 酒井 祥三・宍道 弘志・曽田 良子・竹 谷 獎・田中 一男・田中 晨子・田中 英明 田中 裕子・友田 公一・永瀬光一郎・永瀬 丈嗣・中曽 暁尚・野口 博也・野津 一雄 野津ゆう子・平山 恭子・藤田 宏・松尾 年浩・松本 耕司・松本 幸子・三澤 正 三好 洋二・村尾 俊治・茂居理智子・山内 和美・吉田 昭・米田 稔宏・脇田 健晶 渡辺 悟 以上50名

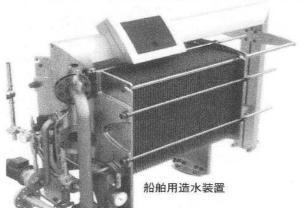
★ 双樹学院への支援金をいただいた方々(順不同・敬称略)

景山 克雄·小泉 勝是·神谷 紀男·山内 和美·渡辺 悟·小数賀健二·山口 茂 長谷川浩之·松尾 年浩·木幡 晃正·苅田運三郎・山嵜麻里子・井上 隆吉·茂居理智子 田中 裕子·松本 幸子·松本 育郎·松本 耕司·竹谷 獎·大堀 裕子·和田 實 浦 晴子·木村 恵吉·武田 貞雄・鶴羽 孝子・木原 貢・中西 信子・永江 睦男 伊藤 征治・永瀬 丈嗣・田黒 公司・溝口 裕子・別所 裕志・森藤 哲章・井上 伸久 藤坂 優子・野津ゆう子・藤城 坦・曽田 良子・酒井 祥三・面白 紘・平山 恭子 永瀬光一郎・大野 徹・藤田 宏・木村 滋樹・友田 公一 以上47名

ご寄付・ご支援あらためて御礼申し上げます だんだん



イメージ画像



LEDUモコン サーチライト



鉄道車両運転台

株式会社 一コーコーポレーション TOYO & ENGINEERING CORP

取締役社長 山本 雅昭 (島根県立松江高校 七期卒) 本 社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-21-35 Tel.06-6443-2061 Fax.06-6443-9736 東京支店・豊中工場

Gestaltung: K.Raum





性 木村 恵吉

Keikichi Kimura 宅地建物取引主任 大阪第 091986 号

〒532-0003 大阪市淀川区宮原2丁目12番14-207号室 TEL.(06)4807-7676 FAX.(06)4807-7677 携帯 080-3108-3330



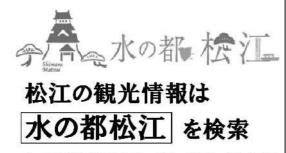
安心・安全・殺菌・汚れ・悪臭を分解 酸化チタン光触媒合成砂トキサンドクリーン

シルテック

代表茂居理智子

〒 543-0015

大阪市都島区善源寺町2-3-23の305号 TEL・FAX 06-6923-5511 携帯電話 090-8889-6341



(一社)松江観光協会 TEL:0852-27-5843

篠﨑倉庫株式会社

代表取締役会長 篠 崎 治

〒650 0023 神戸市中央区栄町通4-1-11 TEL 078-341-6721 FAX 078-361-3647

その他事業所

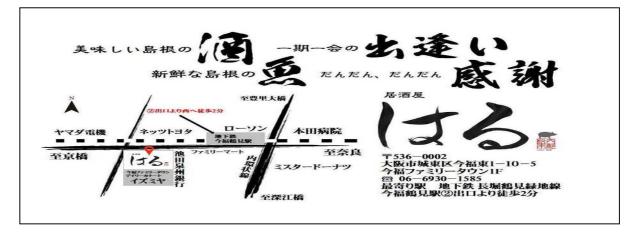
神戸市中央区弁天町 (シーガルハーパービル)

神戸市中央区栄町通 (エタニティ栄町ビル)

神戸市兵庫区築地町

神戸市灘区灘浜町(シー・スクエア摩耶)

大阪市豊中市前足(豊中ビル)



副副副副会 T 松 会会会会 E 頭頭頭頭頭 L江 〇市 太鷦兒金田 八 五母 田鷯玉津部 衣 所 長 町

江 議

泰任右 順 衛 州紀門 久

六 四

一 五.

六 五

堺 専 務 南 理 Ŧ 自 事 590-0157 家 T 堺 T E E 武 市 用 L L 南 自 0 区 七二五-動 田 車 一一三 協 丁 会 £ 三 九三 朗 六〇七

支店長

原は

陰 合 同 銀 行

大

阪

支 店

山

005 大阪市中央区久太郎町四-一-FAX(〇六)六二五二―五四〇 FAX(〇六)六二五二―五四〇

一〇階-

雄ぉ



西松建設グループ 西松地所株式会社 関西支店 営業課

課長

Щ 克雄

一級建築士



〒530-0047 大阪市北区西天満3丁目14-16 西天満パークビル3号館 9階 TEL:06-6131-2023 FAX:06-6131-2032 携帯:080-1456-9273 E-mail:kageyama-999@n-jisho.co.jp

近线有公江东

問 顧

治 藤 征 伊

〒631-0837 奈良市若葉台1-3-2 TEL • FAX 0742-46-5649

近线加江东

会長 松本耕司

〒573-0049 枚方市山之上北町20-34 TEL 090-6609-8817

近线出公江东

副会長木村恵吉

7565-0824

吹田市山田西1-18-2

TEL:080-3108-3330

mail :ckgma740@sutv.zaq.ne.jp

近线出公江东

副会長松尾年浩

〒569-1029

高槻市安岡寺町3-14-6-404
TEL:090-8656-9179
mail:nen.matsuo@ever.ocn.ne.jp

TAトータルプランニング 「お墓のコンサルタント」

お墓の移転から建立・墓埋法に関する こと等なんでもご相談に応じます

代表竹谷攀

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町2-34 TEL 090-3054-9159

Email: osktake@ff.iij4u.or.jp

※広告のご協力、ありがとうございました。 次号もよろしく御願い申し上げます。

□事務局から "お知らせ"□

近畿松江会にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

令和2年度(2020年)よりコロナの影響で途絶えていました「八東学園大阪商人体験」が 【2024年9月25日(水)】に復活することになりました。時期間地かになりましたらホーム ページほかにてお知らせしますので応援よろしくお願いします。

なお、掲載いたしました会歌「ふるさと松江」については、募集の際に採用者へ賞金授与を謳 いましたが応募者8名(ほぼ役員)全員の詩を採用した関係から賞金は授与しないこととしまし たのでご了承ください。

║ メールアドレス登録のお願い ─

各種情報やホームページの更新などいち早くお伝えいたしたく、会員各位のメールアド レスの登録をお願い致します。アドレスは携帯電話・スマートフォン・パソコンいずれも結 構です。登録は近畿松江会 HP ヘアクセスし「登録はこちらから」をクリックしてください。

| 当会のホームページをのぞいて下さい | http://www.kinki-matsuekai.jp/

ホームページにはいろいろなコーナーを設置し、日々情報を発信しています。

○お知らせの『会員作品コーナー』にあっては、木村恵吉副会長に季節、季節の写真をほか会 員より写真絵画など投稿していただいています。会員の皆様も掲示板への投稿はもちろん写真絵 画・手作り作品・ガーデニング等々発表してください。

「松江へ帰ったら、懐かしい風景があった」なんてなど是非紹介下さい。

編集後記

今号では5月に開催した第15回記念総会・懇親会は上定松江市長にお越し、講演をいただき4 年ぶりに開催がかないました。市長様の「松江」への想いが皆さんに伝わったことと思います。

寄稿集"松江だんだん"(わが町・自由投稿)にあっては相変わらず寄稿者不足に悩んでいます。 随時受け付けますのであなたの町を是非ご紹介ください。

会報もお陰様で第14号までこぎつけましたが新たな企画がありましたらご提案いただけませんか。 また 市報松江「松江の皆さんこんにちは」へ投稿希望のかたは事務局へご連絡下さい。

『 表紙(写真)について

「嫁が島」の竹生島神社は堀尾山城守忠晴公が宮島の主祭神である市杵島姫命(イチキシマヒメ ノミコト) 通称弁財天を勧請して、城下の安泰弥栄と湖中の安全操業、豊漁の守護神としたと由緒書 に記されています。当時の寺社奉行であった村上氏が代々、宮司として奉仕され学問の神・安産・ 交通安全をご神徳として今日に至っています。 処は浜乃木町1番地 例大祭・水郷祭:7月17日 事務局長 竹谷 奬

近畿松江会 会報 第14号

- ■発 行:令和5年10月(2023年)
- ■発行者:近畿松江会 〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町 2-34 竹谷設計事務所内 TEL:090-3054-9159 FAX:06-6777-2990 E-mail: osktake@ff.iij4u.or.jp